

# 街歩きヒストリア



第五連隊は昭和11年に編成。戦争で亡くなった馬と兵士を悼み、戦後に輜重兵連隊跡を示す石碑が併設されました。

## 馬碑

(輜重兵第五連隊跡  
しちょうへい)

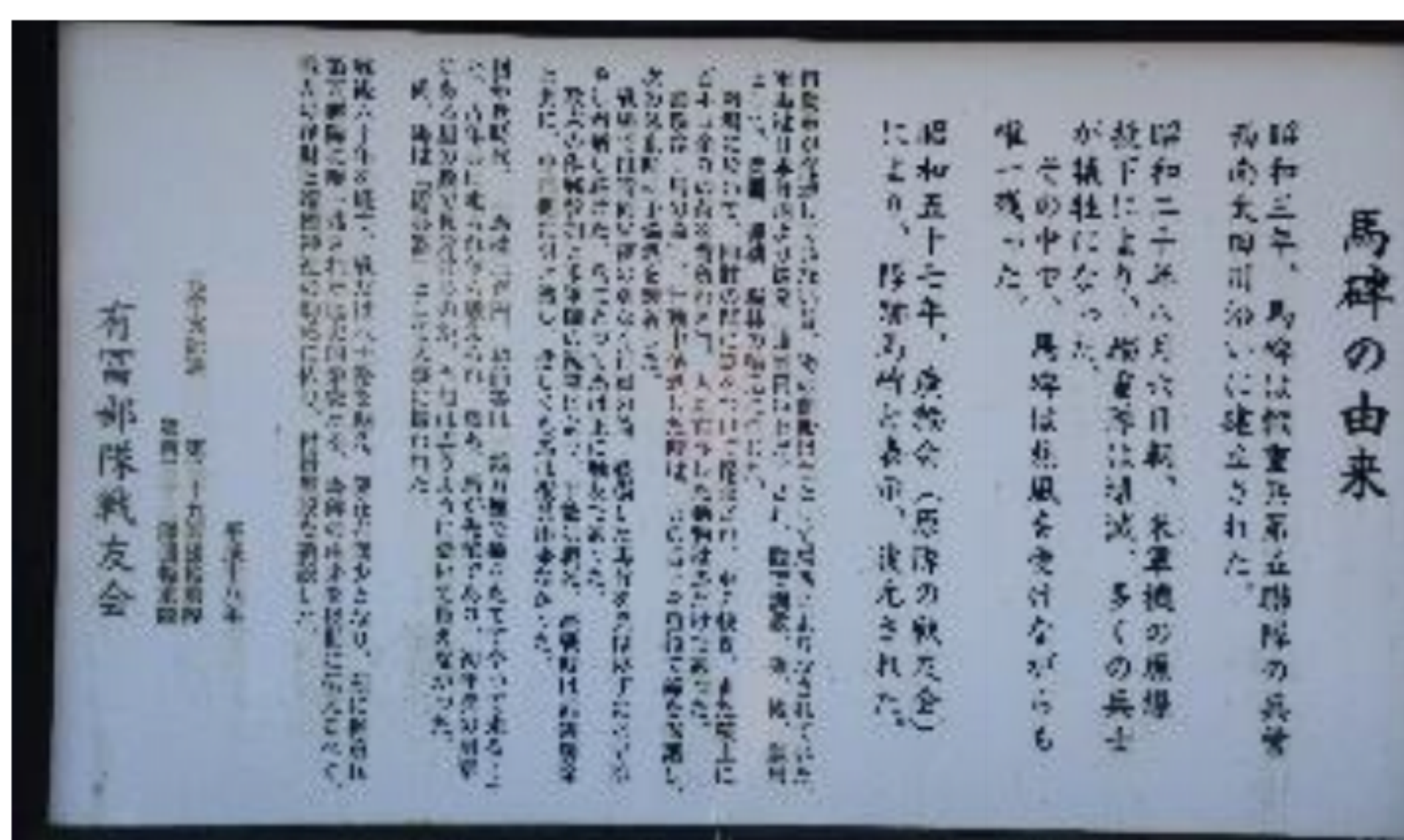
## 馬碑

基町

空鞆橋東詰南側の基町緑地帯にひっそりとある馬碑。昭和3年の建立当時は、現在地より約200mほど爆心地寄りにありました。

戦時中は、戦闘部隊への軍需物資を管理・輸送することを任務とした輜重兵（しちょうへい）の施設がこの付近一帯にあり、物資輸送を担っていた軍馬が多くいたのです。馬たちは大切に扱われ、馬が傷ついた時など、兵士は寝ずに水で冷やし看病したとの記録が残っています。

原爆投下時の熱風を受けながらも馬碑は残り、昭和57年に現在地に移転。輜重隊ゆかりの方々により「隊跡 馬碑」と刻んだ石碑とともに再設置されました。（文、写真・河野宏志さん）



馬碑の由来の写真

HP（検索：広島市中央公民館）にバックナンバーを掲載しています。ぜひご覧ください。

35

中央公民館エリア（白島、基町、幟町）の街の魅力を歴史とともに紹介するコラム「街歩きヒストリア」。公募で集まった制作スタッフが編集します。

